

# 1 農業経営体

## (1) 農業経営体数

農業経営体数は125万8,000経営体で前年に比べ6万400経営体（4.6%）減少した。

これを全国農業地域別にみると、関東・東山が27万7,600経営体と最も多く、次いで、東北が22万2,700経営体となっている。

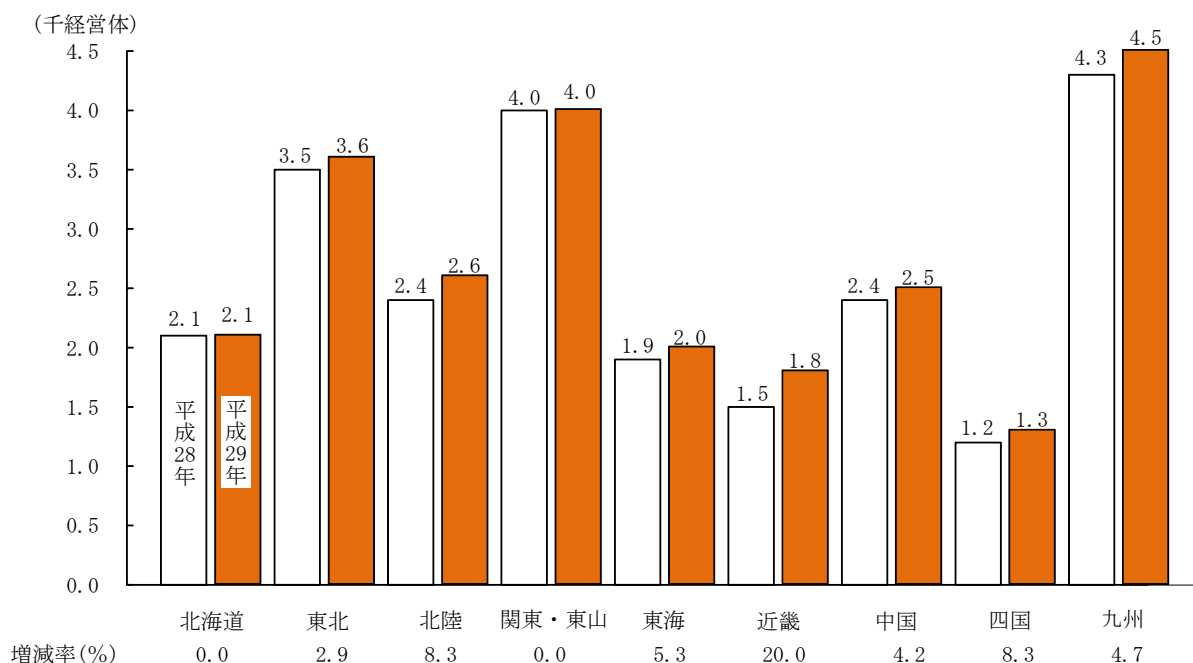
また、全国の法人組織経営体数は2万4,800経営体で、これを全国農業地域別にみると、九州が4,500経営体と最も多く、次いで、関東・東山が4,000経営体となっている。

表1 農業経営体数（全国農業地域別）

単位：千経営体

区分		全国	北海道	東北	北陸	関東・東山	東海	近畿	中国	四国	九州
農業経営体	平成28年	1,318.4	39.7	237.6	98.7	287.4	120.9	124.4	120.5	78.6	197.0
	29	1,258.0	38.8	222.7	93.2	277.6	115.5	117.5	113.6	77.5	188.0
	増減率(%)	△ 4.6	△ 2.3	△ 6.3	△ 5.6	△ 3.4	△ 4.5	△ 5.5	△ 5.7	△ 1.4	△ 4.6
家族経営体	平成28年	1,284.4	37.2	231.3	94.9	282.6	118.5	121.6	117.3	77.2	190.6
	29	1,223.1	36.3	216.3	89.3	272.7	113.1	114.4	110.3	76.0	181.5
	増減率(%)	△ 4.8	△ 2.4	△ 6.5	△ 5.9	△ 3.5	△ 4.6	△ 5.9	△ 6.0	△ 1.6	△ 4.8
組織経営体	平成28年	34.0	2.5	6.3	3.8	4.8	2.4	2.8	3.2	1.4	6.4
	29	34.9	2.5	6.4	3.9	4.9	2.4	3.1	3.3	1.5	6.5
	増減率(%)	2.6	0.0	1.6	2.6	2.1	0.0	10.7	3.1	7.1	1.6
うち、法人組織経営体	平成28年	23.8	2.1	3.5	2.4	4.0	1.9	1.5	2.4	1.2	4.3
	29	24.8	2.1	3.6	2.6	4.0	2.0	1.8	2.5	1.3	4.5
	増減率(%)	4.2	0.0	2.9	8.3	0.0	5.3	20.0	4.2	8.3	4.7

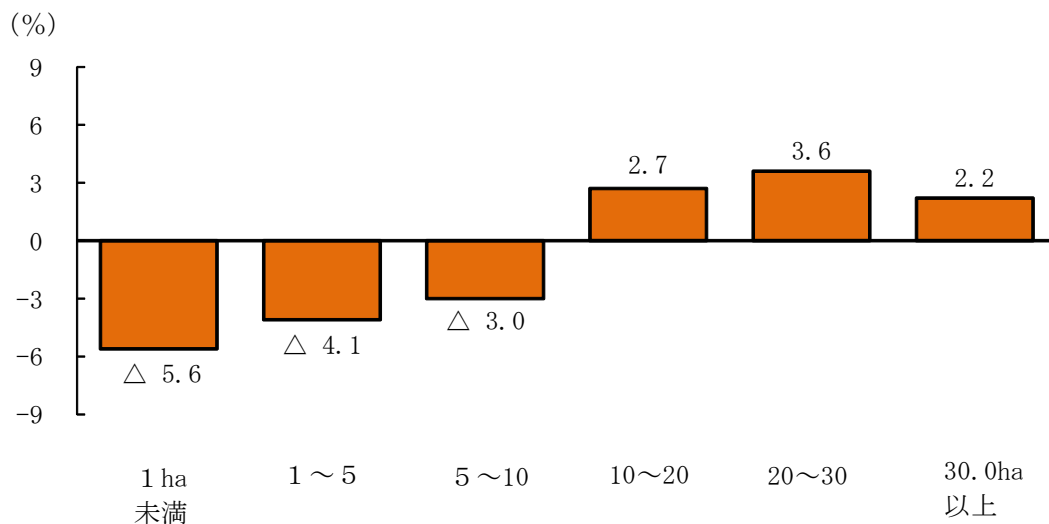
図2 法人組織経営体数（全国農業地域別）



(2) 経営耕地面積規模別にみた農業経営体数の状況

経営耕地面積規模別に農業経営体数をみると、前年に比べ10ha以上の階層で増加している。

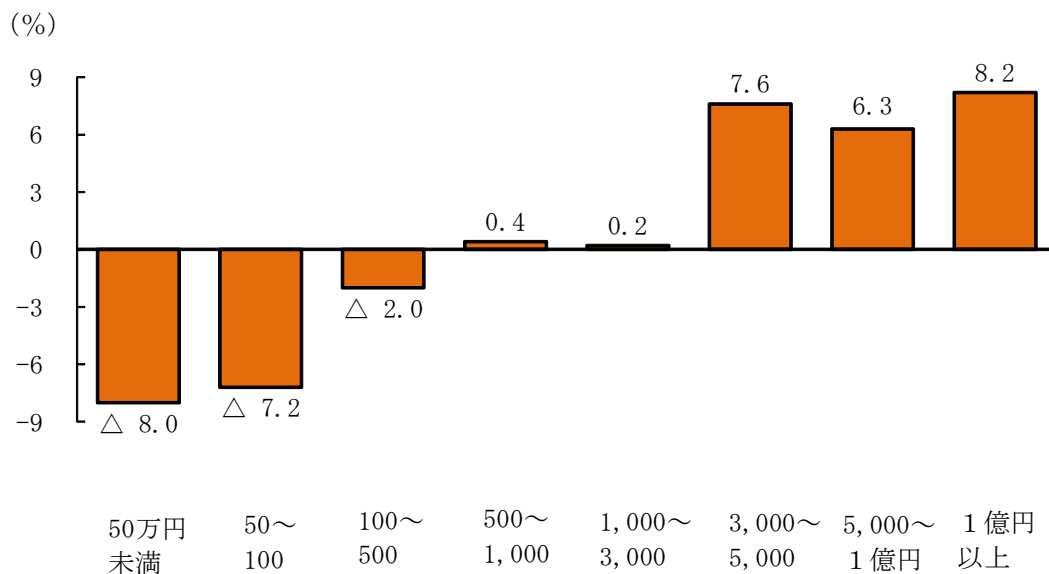
図2 経営耕地面積規模別農業経営体数の対前年増減率（全国）



(3) 農産物販売金額規模別にみた農業経営体数の状況

農産物販売金額規模別に農業経営体数をみると、前年に比べ500万円以上の階層で増加している。

図3 農産物販売金額規模別農業経営体数の対前年増減率（全国）

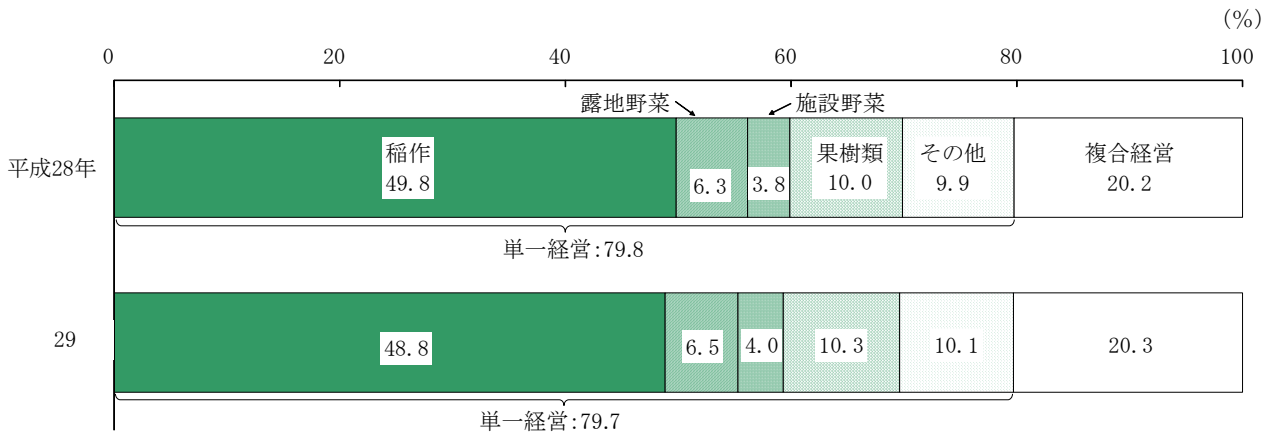


(4) 農業経営組織別にみた農業経営体数の状況

農業経営組織別に農業経営体数の構成割合をみると、単一経営（主位部門の農産物販売金額が8割以上の経営体）が79.7%となり、前年に比べて0.1ポイント低下している。

また、単一経営の内訳をみると、前年に比べ稲作は1.0ポイント低下し、果樹類は0.3ポイント上昇している。

図4 農業経営組織別にみた農業経営体数の構成割合（全国）



2 販売農家

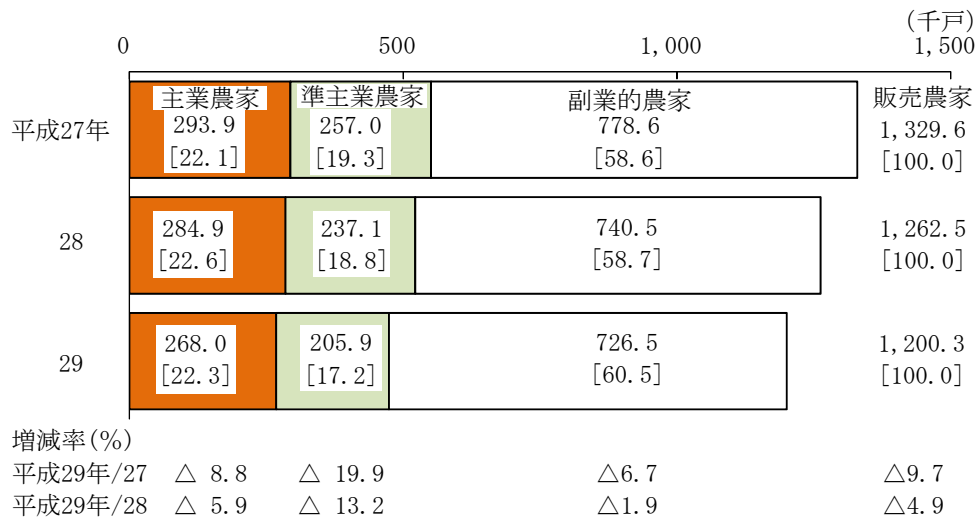
主副業別にみた販売農家数の状況

販売農家数は120万300戸で、前々年に比べ12万9,300戸（9.7%）減少、前年に比べ6万2,200戸（4.9%）減少した。

これを主副業別にみると、主業農家数は26万8,000戸となり、前々年に比べ2万5,900戸（8.8%）減少、前年に比べ1万6,900戸（5.9%）減少した。準主業農家数は20万5,900戸となり、前々年に比べ5万1,100戸（19.9%）減少、前年に比べ3万1,200戸（13.2%）減少した。副業的農家数は72万6,500戸となり、前々年に比べ5万2,100戸（6.7%）減少、前年に比べ1万4,000戸（1.9%）減少した。

また、主副業別の構成割合をみると、主業農家が22.3%、準主業農家が17.2%、副業的農家が60.5%となっている。

図5 主副業別販売農家数と構成割合（全国）



注：[ ]内の数値は構成比(%)である。

### 3 労働力

#### (1) 基幹的農業従事者数

販売農家の基幹的農業従事者（仕事として自営農業に主として従事した者）数は150万7,100人で、前々年に比べ24万6,700人（14.1%）減少、前年に比べ7万9,000人（5.0%）減少した。

これを年齢階層別にみると、各階層とも減少しているが、65～69歳の階層は37万2,700人で、前々年に比べ6万7,900人（22.3%）増加、前年に比べ5万3,800人（16.9%）増加している。

表2 年齢別基幹的農業従事者数（全国）

単位：千人

区分	計	49歳以下	50～59	60～64	65～69	70～74	75歳以上
平成27年	1,753.8	177.5	202.1	242.1	304.8	283.4	543.9
28	1,586.1	162.3	180.4	212.4	318.9	244.0	468.3
29	1,507.1	158.6	158.3	189.8	372.7	209.8	418.1
増減率(%)							
平成29年/27年	△ 14.1	△ 10.6	△ 21.7	△ 21.6	22.3	△ 26.0	△ 23.1
平成29年/28年	△ 5.0	△ 2.3	△ 12.3	△ 10.6	16.9	△ 14.0	△ 10.7
構成比(%)							
平成27年	100.0	10.1	11.5	13.8	17.4	16.2	31.0
28	100.0	10.2	11.4	13.4	20.1	15.4	29.5
29	100.0	10.5	10.5	12.6	24.7	13.9	27.7

#### (2) 雇用労働

農業経営体の雇用者のうち、常雇い数は24万300人で、前々年に比べ2万100人（9.1%）増加し、前年に比べ7,200人（2.9%）減少した。

また、年齢別の構成をみると、49歳以下は12万700人で、その割合は50.2%となっている。

表3 農業経営体の年齢別常雇い数（全国）

単位：千人

区分	計	49歳以下	50～64					65歳以上	
			15～24歳	25～34	35～39	40～44	45～49		
平成27年	220.2	...	14.5	38.6	1) 40.2	...	2) 83.9	...	42.9
28	247.5	124.1	18.2	44.3	20.8	23.3	17.5	71.2	52.2
29	240.3	120.7	17.2	42.1	21.2	22.6	17.6	68.7	50.9
増減率(%)									
平成29年/27年	9.1	nc	18.6	9.1	1) 9.0	nc	2) 2.9	nc	18.6
平成29年/28年	△ 2.9	△ 2.7	△ 5.5	△ 5.0	1.9	△ 3.0	0.6	△ 3.5	△ 2.5
構成比(%)									
平成27年	100.0	nc	6.6	17.5	1) 18.3	nc	2) 38.1	nc	19.5
28	100.0	50.1	7.4	17.9	8.4	9.4	7.1	28.8	21.1
29	100.0	50.2	7.2	17.5	8.8	9.4	7.3	28.6	21.2

注：1)は、「40～44歳」を含む。  
2)は、「50～64歳」を含む。

図6 基幹的農業従事者（販売農家）と常雇い（農業経営体）の年齢構成割合

